

平成27年度調達改善計画の年度末自己評価の概要

計 画 内 容 (年 間)

取 組 実 績 等

指針を踏まえた取組、
事務手続の効率化
資する取組

■委託事業で取得した物品に係る事務手続の効率化
等

■委託事業で取得した物品に係る事務手続の効率化の推進 等
◇委託事業で取得した物品の委託事業終了後の所有権
移転等手続等のアウトソーシング
◇インターネット取引に係る手続方針の策定

教育、研究開発等の
委託契約の見直し

■競争性等の確保を図るため、文部科学省の施策
目標毎の主要な事業に含まれる委託契約につい
て、外部有識者を含む審査委員会による事前審査
の実施

■施策目標毎の主要な事業に係る委託契約について、審査委
員会による事前審査を実施

汎用的な物品・役務
の調達の見直し

■共同調達の実施(金融庁、会計検査院)
◇目標実施数: 15類型
◇共同調達を実施する案件について、比較可能な
物品等を対象に
対共同調達開始の前年度比1割程度の削減
◇関係機関の調達担当者を構成員とする検討会
を設置し、調達の改善を推進する

■共同調達による調達改善の実施
◇共同調達の調達実績: 12類型(残る3類型は調達需要なし)
◇対共同調達開始の前年度比7.5百万円(8.2%)の削減
◇28年度に共同調達を行うものについて、11月に検討会
を設置し、競争性や経済性を高めるため仕様の見直しを
行った

■競り下げによる調達の実施
◇目標実施数: 9類型30件

■競り下げによる調達改善の実施
◇競り下げの調達実績: 9類型30件

随意契約、一者応
札・応募の見直し

■競争性のない随意契約、一者応札等の見直し
◇内部監査組織による事前検証の実施
◇契約監視委員会等による事後検証の実施
◇随意契約理由等の公表

■競争性のない随意契約、一者応札等の見直しの実施
◇内部監査組織による事前検証、契約監視委員会による事
後検証、随意契約理由等の公表により、契約の透明性を
確保
◇価格交渉実施要領を策定するとともに価格交渉を実施

その他の取組

■国庫債務負担行為の活用
■調達予定情報の公表
等

■国庫債務負担行為の活用による契約事務の効率化
■昨年度にも増して調達予定情報を公表し、競争性を確保
等

◇目標の達成状況: 平成27年度調達改善計画の取組については概ね計画どおり達成